



平成 28 年 3 月 7 日
区政改革担当部 区政改革担当課

練馬区の「これから」を考える～区政の改革に向けた資料～
に寄せられた意見の状況について

1 意見の受付状況

意見件数 469 件
内訳は以下のとおり。

① 区民意見反映制度による意見(平成 27 年 12 月 21 日～平成 28 年 2 月 8 日)

受付方法	延人数・団体数	意見件数
郵送	6 名	341 件
F A X	10 名	
メール	27 名・1 団体	
持参	28 名・1 団体	
合計	71 名・2 団体	341 件

② 区長とともに練馬の未来を語る会にて寄せられた意見

開催日および会場	参加者数	発言者数	意見件数
1 月 17 日 光が丘区民ホール	88 名	12 名	110 件
1 月 21 日 ココネリホール	76 名	12 名	
1 月 24 日 勤労福祉会館	91 名	13 名	
1 月 26 日 石神井公園区民交流センター	103 名	15 名	
1 月 28 日 北町第二地区区民館	59 名	6 名	
1 月 31 日 関区民ホール	59 名	15 名	
合計	476 名	73 名	110 件

③ 各種団体等から寄せられた意見

団体等の名称	参加人数	意見件数
都市計画審議会（12月24日）	22名	0件
私立保育所連絡会幹事会（1月15日）	5名	5件
認証保育所（1月15日郵送）	27所	5件
地域型保育事業（1月15日郵送）	70所	2件
保育室（1月15日郵送）	3所	0件
子ども・子育て会議（1月18日）	13名	3件
社会福祉事業団（1月19日）	2名	0件
シルバー人材センター（1月21日）	2名	0件
緑化委員会（1月22日）	18名	2件
男女共同参画センター運営委員会（1月25日）	11名	1件
老人クラブ連合会（1月27日）	1名	0件
合計		18件

2 寄せられた意見の内訳

項目	合計	区民意見 反映制度	区長とと もに練馬 の未来を 語る会	各種団体 への説明 会等
I 「これから」を考えるために	8	7	1	0
1 区政改革のめざすもの	4	3	1	
2 将来どうなる？ 人口・経済状況	1	1		
3 改革の視点	3	3		
II 直面する区政の重要課題	287	216	54	17
1 子ども・子育て支援	108	76	18	14
2 超高齢社会への対応	60	49	11	
3 都市基盤の整備と維持	79	56	20	3
4 区立の建物施設の維持・更新	40	35	5	
III 改革を支える基盤づくり	36	30	5	1
1 財政基盤の強化	5	5		
2 職員の育成	17	14	3	
3 情報通信技術（ICT）の活用	7	4	2	1
4 外郭団体の見直し	7	7		
IV 区政改革の検討の進め方	13	12	1	
その他	125	76	49	
合計	469	341	110	18

3 主な意見

I 「これから」を考えるために	
	超高齢社会・少子化社会に向けて、人口減少と区民の負担は避けられない課題であることを公表したことはよいことだ
II 直面する区政の重要課題	
1 子ども・子育て支援	
	保育園の待機児童対策は、供給を増やすだけでなく、家庭で保育できる施策も大事ではないか
	区立保育園の委託・民営化は、財政効果が期待できるし、保護者も満足しているので、進めるべきだ
	区立保育園の委託・民営化は、これ以上進めるべきではない
	「ねりっこクラブ」については、保護者や関係者と十分意見交換すべきだ
	学童クラブの民間委託には反対だ
	認可保育園の保育料は安すぎる。保育園に入園した人だけが得をする
	認可保育園の保育料は、所得に応じた設定にすべきだ
	保育施設間の負担の格差を緩和すべきだ
	保育園のサービスの向上を求めるのであれば、保育料の値上げも受け入れるべきだ
	子育て世帯の生活実態から認可保育園の保育料の値上げはやめてほしい
	子ども医療費助成制度には、一部自己負担を求めた方がよい
	子ども医療費助成制度には、周辺自治体に合わせて現行制度を継続すべきだ
	子どもの貧困や虐待への対応は、地域の住民やNPOなどと連携することが必要だ
2 超高齢社会への対応	
	重度化を防ぐために介護予防の必要性を、区は区民に働きかけるべきだ
	介護予防だけでなく、健康づくりへの働きかけが必要だ
	高齢者健診受診の際に、早期発見や予防事業への参加を促したりしてはどうか
	要介護への取組では、自分のことは自分でできるように仕向けることが重要だ
	「いきいき健康券」等の一律的なサービスは廃止して、健康的に、経済的に困っている高齢者に対するサービスを充実した方がよい
	「いきいき健康券」は、結果的に医療費負担の軽減につながるので存続してほしい
	区内に病床数を確保してほしい
	多くの区民は区外の病院を選択している。区内に病床数を増やす必要はない
	地域包括ケアシステムは、ハード面だけでなく、ソフト面での地域支援体制が必要だ
	ひとり暮らし高齢者が増加しているので、地域の見守り体制の充実が必要だ
	区民やNPOなどと協働して、可能な限り高齢者の社会参加を誘導してほしい

3 都市基盤の整備と維持	
	都営地下鉄大江戸線を早期に延伸してほしい
	人口動向からみて、都営地下鉄大江戸線の延伸は必要ない
	都市計画道路は、区を発展させるために必要だ
	都市計画道路の整備は、多額の建設費がかかるし、環境問題も生じるので反対だ
4 区立の建物施設の維持・更新	
	区立施設の維持・更新は、莫大な経費がかかることを知って驚いた
	児童・生徒数は減少しているのので、小中学校の統廃合を進めるべきだ
	区立施設の使用料は、受益と負担の考え方で、値上げすべきだ
	区立施設の使用料を上げるよりも、稼働率を上げることを検討すべきだ
	高齢化の状況を踏まえて、区立施設の使用料の減額のあり方を見直した方がよい
	高齢者の区立施設の使用は、医療費負担の縮減につながるのので、使用料の減額免除は現行のままにしてほしい
Ⅲ 改革を支える基盤づくり	
1 財政基盤の強化	
	健全な財政運営を続けるために、厳しい財政状況を区民に知らせ、理解と協力を求めるべきだ
2 職員の育成	
	職員は、少しでも現場へ行ったり、行動することに重点を置いてほしい
3 情報通信技術（ICT）の活用	
	会議でタブレット端末等を使用して、紙の使用量を減らすよう努めるべきだ
4 外郭団体の見直し	
	外郭団体は、設立趣意の検証に立ち返り、必要か、必要でないかの議論をすべきだ
Ⅳ 区政改革の検討の進め方	
	区政の改革に向けた資料は、小中学生にも分かるようなものを作成すればよい